

受験先別試験概要

公務員試験は、受験先によって試験の内容が異なります。代表的な試験の概要をここで一覧にしていますのでご参照ください。

●主な受験先と試験概要

①…1次試験で実施 ②…2次試験で実施 △…自治体によって実施される場合があります。

	教養択一	専門択一	小論文	専門記述	その他
国家総合職(院卒区分)	①	①		②	政策課題討議試験②
国家総合職(大卒区分)	①	①		②	政策論文②
国家一般職	①	①	①		
国税専門官	①	①		①	
財務専門官	①	①		①	
裁判所総合職(家庭裁判所調査官補)	①			①②	政策論文②
裁判所一般職(事務官)	①	①	②(※)	②(※)	
法務省専門職	①	①		①	
地方上級	①	①	① or ②	△	
地方上級(教養のみタイプ)	①		① or ②		
東京都I類B(一般方式)	①		①	①	
東京都I類B(新方式)	①				プレゼンテーション試験②
特別区I類	①	①	①		
市役所(教養+専門)タイプ	①	①	① or ②		
市役所(教養のみ)タイプ	①		① or ②		
国立大学法人	①				

(※)小論文・専門(憲法)記述試験は、1次試験日に実施されます。

●教養試験出題科目内訳 (2014年データより)

	一般知能分野							一般知識分野													
	数的処理			文章理解				社会科学			人文科学				自然科学						
	数的推論	判断推論	空間把握	資料解釈	現代文読解	英文読解	古文	政治・法律	経済	社会	時事	日本史	世界史	地理	思想	生物	化学		地学	物理	数学
国家一般職(大卒程度)	5	6	2	3	6	5	-	1	1	1	3	1	1	1	1	1	1	-	1	-	40問中40問解答
国税専門官/財務専門官	6	6	1	3	6	5	-	1	1	1	3	1	1	1	1	-	1	1	1	-	40問中40問解答
裁判所一般職(事務官)	7	7	2	1	5	5	-	3	1	-	1	1	1	1	1	1	1	1	1	-	40問中40問解答
地方上級(全国型)	6	5	4	1	3	5	1	4	3	4	4	2	2	2	1	2	2	1	1	1	50問中50問解答
地方上級(関東型)	5	4	2	1	3	5	1	4	3	5	5	3	3	3	1	2	2	1	1	1	50問中40問解答
地方上級(中部・北陸型)	6	5	4	1	3	5	1	3	3	4	4	3	2	2	1	2	2	1	1	1	50問中50問解答
東京都I類B(一般方式)	6	2	4	4	4	4	-	2	1	-	6	1	-	1	1	1	1	1	1	-	40問中40問解答
特別区I類	5	4	3	4	5	3	-	3	1	-	4	1	1	1	1	2	2	2	2	-	44問中40問解答

※2016年より特別区I類試験は知能分野の出題数が28題となります。

●専門試験出題科目内訳 (2014年データより)

	憲法	民法	行政法	労働法	刑法	商法	政治学	行政学	経営学	社会学	国際関係	経済原論	財政学 経済事情	社会政策	会計学
国家一般職(大卒程度)	5	10	5	-	-	-	5	5	5	5	5	10	5	-	-
国税専門官	3	6	3	-	-	2	3	-	6	2	-	6	6	-	8
財務専門官	6	5	8	-	-	1	3	-	6	3	-	7	7	-	6
裁判所職員一般職(大卒程度)	7	13	-	-	10	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-
地方上級全国型	4	4	5	2	2	-	2	2	2	-	2	10	3	2	-
地方上級関東型	4	6	5	2	2	-	2	2	2	-	3	12	4	3	-
地方上級中部北陸型	5	7	8	2	2	-	2	2	-	2	2	8	6	2	-
東京都I類B(従来方式)	●	●	●	-	-	-	●	●	●	●	-	●	●	-	●
特別区I類	5	10	5	-	-	-	5	5	5	5	-	10	5	-	-

※東京都I類Bは、専門試験の形式が記述のみのため、10科目中3科目を選択解答。 ※地方上級関東型は、上記の他に経済政策2題、経済史1題が出題される。

※地方上級中部北陸型は、上記の他に経済政策2題が出題される。

■地方上級(全国道府県・政令市)の試験は、受験先の自治体によって「全国型」「関東型」「中部・北陸型」などの様々なタイプがあります。

